

## 施設きゅうり摘心栽培における 生育予測に基づく栽培管理支援ツール

### 【概要】

- 1 生育調査（調査間隔：7日間隔、調査対象：開花節直下の茎径・節間長）で得られたデータを入力し、【生育予測開始】ボタンを押すと、最大1ヶ月の「草勢の強さ」および「栄養成長・生殖成長のバランス」の推移が予測できます。
- 2 ほ場の座標や施設仕様を入力しておくとし、生育予測と同時にインターネットから2週間天気予報を自動で取得し、向こう2週間の施設内気温および昼温・夜温差（DIF）の推移が予測できます。
- 3 生育および施設内気温の予測結果から、向こう2週間の環境・栽培管理の推奨設定を自動で提示します。得られた予測内容および環境・栽培管理の推奨設定は、【出力】ボタンを押すとPDFファイル出力ができ、【登録】ボタンを押すとテキストデータで保存できるので、栽培の振り返り等に活用できます。
- 4 本ツールを活用すると生育および収量が平準化され、早熟作型では慣行栽培比109%、抑制作型では慣行栽培比106%の増収効果が得られます。

### 【試験データ等】

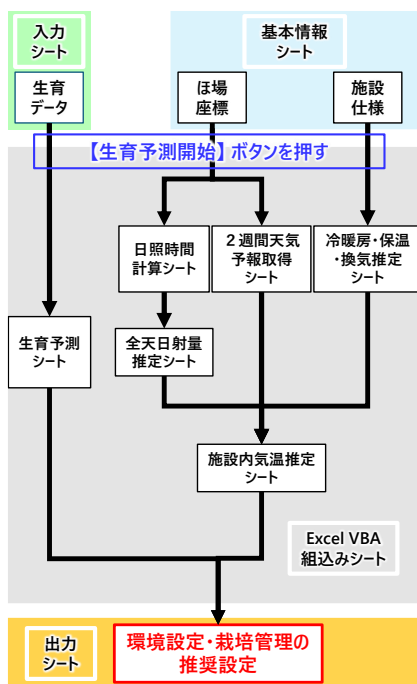


図1 本ツールのシート構成

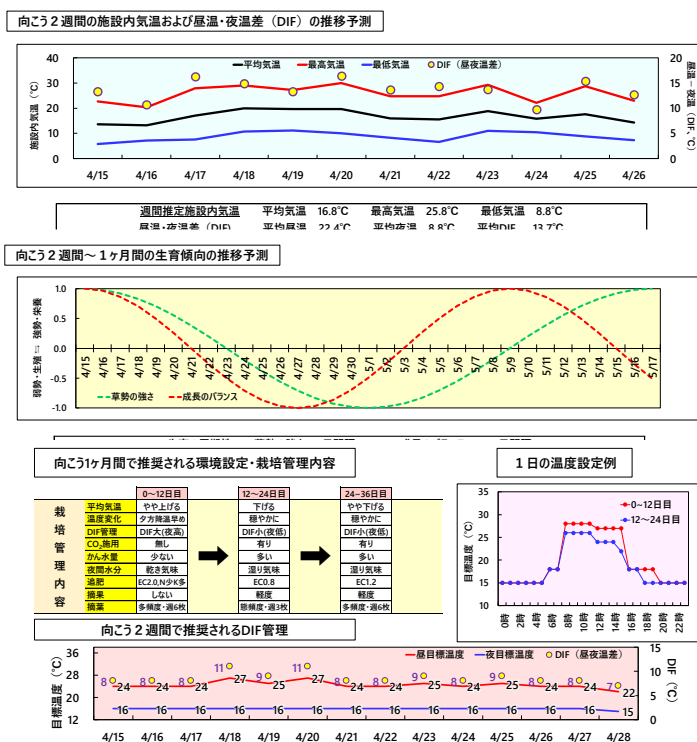


図2 本ツールの出力結果

※ 生育予測に基づいた栽培管理の実証結果および生育予測が容易に行える栽培支援ツールの配布範囲は、県内の指導者、生産者及び国内試験研究機関関係者に限ります。動作環境・使用申請方法については、マニュアル ([https://www.pref.iwate.jp/agri/nuken/shiryo/seika\\_manual/manual.html](https://www.pref.iwate.jp/agri/nuken/shiryo/seika_manual/manual.html)) を参照ください。

【令和7年度成果】施設きゅうり摘心栽培における生育予測に基づく栽培管理支援ツール (R7-指-25)